

# 平成 20 年度 情報通信技術系活動報告

若松 進

工学研究科・工学部技術部 情報通信技術系

## はじめに

本技術系は、平成 20 年度から従来の複合技術系の「電子・情報技術系」から「情報通信技術系」となり、構成員も 3 班 16 名のスタッフで工学研究科内の共通基盤に関連した技術支援を行うことになった。4 月中旬には 1 名が退職し、10 月には新規採用者が 1 名配属された。また、2 月中旬には、1 名が着任する予定である。

技術系の運営面では、各技術班での活動を重要視すると共にピラミッドを意識した技術系運営に努めてきた。即ち、各技術班から出された意見・要望については業務調整会議において審議を行い技術系にふさわしい対応を行ってきた。

今年度に本技術系に依頼された業務件数は、47 件であり、大部分が年間を通じた業務依頼である。また本技術系では、工学研究科以外の業務依頼にも積極的に対応しており、8 件の業務を行ってきた。

なお、これらの依頼業務のほか全学技術センターや技術部の業務依頼システム等の Web アプリケーションへの技術提供や技術部サーバ管理・メンテナンス等も行ってきた。

本技術系では、これ以外に行ってきた活動状況を以下に示す。

## 1. 業務調整会議

本技術系で開催する業務調整会議は、技術班長以上の 5 名の技術職員で構成しており、技術系内・各技術班内の業務調整や運用、また技術系の研修等の技術力アップ・新規技術の取得ということも含め、技術系全般についての協議を行う場所である。

本会議は、1 時間程度で終了するように行い、開催は系会議の週とその週から 2 週間後の木曜日に開催し、1 月末までに 19 回開催(今年度 23 回の開催を予定)した。

なお今年度は、技術系の将来計画(新規採用、提供する技術、研修制度)や現状業務の技術職員間の公平化(業務の平坦化等)についての検討を行ってきた。

## 2. 技術系会議

毎月月初め(4 月：全体会議、8 月：休会)に技術系内のスタッフ全員が集まる会議である。会議の所要時間は 1 時間以内、1 ヶ月間の技術部内の現状や全学技術センターの動向等を伝えるとともに、技術系内の問題等を技術系全体で議論する場である。

本技術系では、業務調整会議に関する質問(同メモは技術系内スタッフに配布済み)等もあわせて行ってきた。

## 3. 技術専門委員会

技術系内で検討すべき項目の中で、技術職員だけで解決できない事柄や専門的なアドバイスを

必要とする様な事柄等を解決するために、本技術系をサポートして頂いている教員と技術職員とが協議を行う場である。

本委員会のメンバーは、以下のとおり。

教員側委員 (○印：委員長)

- ・情報支援室長 ○大熊 繁 教授
- ・サーバソフトウェア管理運用支援室長 田中英一 教授
- ・電気・情報系 松村年郎 教授
- ・機械系 村松直樹 教授

技術職員側

- ・若松 進 技術長
- ・鬼頭良彦 前任専門技術職員
- ・稲石守男 技術班長(オプザバー)
- ・大下 弘 技術班長(オプザバー)
- ・佐々木康俊 技術班長(オプザバー)

第1回情報通信技術系専門委員会

開催日時：平成20年7月25日(金) 16:00～17:15

- 報告事項：1. 中途退職者(鈴木年巳専門技術職員)の補充のための新規採用について  
 2. 第1回教育研究支援専門委員会(6月25日(水))  
 3. 国立大学法人等職員採用2次試験(7月16日(水))

- 議 題：1. 情報通信技術系の組織配置と委員の紹介  
 2. 平成21年4月採用分の新規採用者の要求について  
 3. 技術職員の業務実態の把握、及び業務を平坦化する方法について  
 4. その他

- 資 料：1. 情報通信技術系の組織配置  
 2. 新規採用の募集(案)  
 3. 今年度の依頼業務一覧  
 4. 平成21年4月採用分の新規採用者の要求

第1回情報通信技術系専門委員会

平成21年3月中旬頃に開催予定。

4. サーバ管理検討会

サーバ管理を業務としている技術職員の情報交流の場であり、管理上の問題点の報告やその問題点を解決するなどを行っている。この会への参加は自由参加となっている。

今年度は、8月を除き毎月の最終水曜日 13:10～ に開催している。開催時間は、1時間程度である。今年度の開催内容は、以下のとおりである。

開催日	開催内容
第35回(2月27日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討
第36回(3月26日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討、Mathmaticaの代用ソフト等のフリーソフトウェア
第37回(4月23日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討、USB感染ウイルス(mmvo.exe)等について
第38回(5月28日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討
第39回(6月25日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討
第40回(7月30日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討

第 41 回(9 月 17 日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討
第 42 回(10 月 29 日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討、
第 43 回(11 月 26 日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討
第 44 回(12 月 24 日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討、USB ウィルス観戦報告
第 45 回(1 月 28 日予定)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討
第 46 回(2 月 25 日予定)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討

## 5. 技術研修・研鑽

今年度から、技術部研修制度が変更された。今後の技術系に必要な技術力を向上させる趣旨の「技術系研修」には、5名の技術職員が参加して「OpenLDAP サーバの設定・管理技術の習得について」というテーマを実施した(詳細は、技術部研修報告を参照)。依頼業務を遂行する上で必要な時に行うことのできる「個別研修」を行う技術職員はいなかった。これは、依頼業務を円滑に遂行している証であると判断できる。

## 6. 技術講習会

技術系で必要な専門技術を習得するために技術講習会が開催されているが、今年度は、下記要領で実施した(詳細は技術講習会報告を参照)。

日 時：平成 20 年 9 月 18 日(木) 10 時 30 分～12 時 00 分

場 所：工学部 7 号館 B 棟 313 号室

講 師：情報管理技術班 技術班長 大下 弘

内 容：仮想マシン構築の第一歩

## 7. 技術部サーバ管理等

技術部サーバ(Web & Mail)の管理、および技術部ホームページのメンテナンス、メールアカウントの発行等については、本技術系で担当している。サーバ管理は、任期が 2 年で半数交代として 2 名で行っている。今年度の担当は岡田佳浩がサーバ管理を、佐々木康俊がホームページのメンテナンスである。

この他、技術部への業務依頼システムのメンテナンスについても本技術系で行っており、若松進、千代谷一幸、早川正人が担当している。